

## ② 再生可能エネルギーの導入

### 太陽光パネルの設置や再エネ電力への切り替え

京橋エドグランやDRE小牧センターなどでは、屋上に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーを活用した省エネルギー化に積極的に取り組んでいます。

また、丸の内センタービルディング、新丸の内センタービルディングでは施設内で使用するすべての電力を、京橋エドグランにおいては施設共用部と希望する入居者の専有部で使用する電力を実質再生可能エネルギー由来の電力に切り替えました。これにより年間で約10,300トン※のCO<sub>2</sub>が削減される見込みです。

### カーボンニュートラル都市ガスの導入

飯野海運株式会社との共有物件である「汐留芝離宮ビルディング」において、カーボンニュートラル都市ガス（CN都市ガス）を導入しています。CN都市ガスは、天然ガスの供給元が保有するCO<sub>2</sub>クレジットにより、LNGバリューチェーン（天然ガスの採掘から燃焼まで）で発生する温室効果ガスが相殺されています。



汐留芝離宮ビルディング



#### 京橋エドグラン

屋上に太陽光パネルを設置しています。2022年4月には、施設共用部および希望する入居者の専有部で使用する電力を、東京電力エナジーパートナー株式会社が提供するトラッキング付非化石証書が付与された「RE100」対応電力（実質再生可能エネルギー由来の電力）に切り替えました。



#### DRE小牧センター

DRE小牧センターの流通施設2号棟と3号棟の屋根面に太陽光パネルを設置し、2013年2月より稼働開始。本施設を通して2022年度に発電された電気は年間約97.7万kWh（キロワットアワー）であり、全量を中部電力に売電しています。



#### バウスクロス板橋加賀

当社グループで開発・保有する学生レジデンスとしては初めて、太陽光パネルを設置しました。年間約4,400kWhの発電を見込んでおり、共用部の電力の一部として利用しています。